



Formula NIPPON



鈴鹿サーキットプロモーションレポート



公式B2ポスター

【イベント概要】

- イベント名：2008年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第5戦
鈴鹿サーキット
- 日 程：2008年7月12日(土) 公式予選・決勝レース
13日(日) 決勝レース
- 主 催：名古屋レーシングクラブ(NRC)
鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
株式会社モビリティランド
- 公 認：国際自動車連盟(FIA)
社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 後 援：東京中日スポーツ/中日スポーツ/中日新聞社
- 併催レース：2008年 全日本フォーミュラ3選手権 第11戦&第12戦/
フォーミュラ3ナショナルクラス 第11戦&第12戦
2008年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン 第9戦&第10戦
ホンダエキサイティングカップワンメイクレース2008
～シビック・インターシリーズ～第4戦
～シビック・西日本シリーズ～第4戦
- 会 場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(4輪:5.807km)
- 天候・動員：7月12日(土) 晴 34.0℃ 北北西の風5.9m/s 12,000人
13日(日) 晴 31.7℃ 東南東の風4.4m/s 18,000人
※気象状況は各日とも津気象台15:00発表

【メディア概要】

- 取材者数：64媒体 141名
- テレビ ON AIR：J SPORTS
 - 7月13日(日) 12:00～17:30 LIVE(J SPORTS 1)
 - 14日(月) 20:00～23:00 REPEAT(J SPORTS 1)
 - フジテレビ「モタスポS」
 - 7月21日(月) 25:40～26:40
 - BSフジ「Fナビ」
 - 8月 1日(金) 23:00～23:55
 - 2日(土) 11:00～11:55 REPEAT
 - 8日(金) 23:00～23:55 REPEAT
 - 9日(土) 11:00～11:55 REPEAT
- 携帯端末専用：モータースポーツチャンネル(i-mode/SoftBank/EZweb公式サイト)
モータースポーツ
総合情報サイト
i-mode メニューリスト→スポーツ→モータースポーツ
→モータースポーツチャンネル
SoftBank メニューリスト→スポーツ→F1・モータースポーツ
→モータースポーツチャンネル
EZweb EZメニュー→au one→カテゴリ検索→スポーツ・レジャー
→スポーツ→車・バイク→モータースポーツチャンネル
サーキット限定アクセスURL
http://www.motorsports.ch/fn_suzuka_r5/
- 公 式 サ イ ト：鈴鹿サーキット公式ウェブサイト
<http://www.suzukacircuit.jp/>
フォーミュラ・ニッポン公式ウェブサイト
<http://www.f-nippon.co.jp/>



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

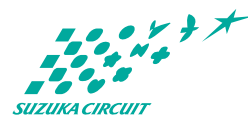
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

フォーミュラ・ニッポン史上初となる決勝2レース&リバースグリッドが採用された本大会は、大きな話題と注目を集めての開催となりました。



【レース1】

ポールポジションからスタートした松田次生はスタートで2位に甘んじるものの、先行したチームメイトのブノワ・トレルイエのトラブルでトップに浮上すると、圧倒的な速さでフィニッシュ、鈴鹿2連勝と今季4勝目を果たしました。



決勝結果

圧倒的な速さでレース1を制した松田次生

	TEAM	ENGINE
優勝	LAWSON TEAM IMPUL	TOYOTA
2位	PETRONAS TEAM TOM'S	TOYOTA
3位	PIAA NAKAJIMA RACING	Honda

※シャシーはローラ、タイヤはブリヂストンワンメイク

【レース2】

レース1の上位8台をリバース(逆転)させてのグリッドでスタートしたレース2は、スタート直後の多重クラッシュでセーフティカーが導入される波乱の展開に。ルーキー平手晃平がポールポジションスタートの本山哲を猛追、14周目の130Rで豪快なオーバーテイクをみせ、みごと初優勝を飾りました。



決勝結果

ルーキー平手晃平が待望の初優勝

	TEAM	ENGINE
優勝	TP Checker IMPUL	TOYOTA
2位	PIAA NAKAJIMA RACING	Honda
3位	TEAM LeMans	TOYOTA

※シャシーはローラ、タイヤはブリヂストンワンメイク

【サポートレースウイナー】

F3 第11戦 カルロ・ヴァン・ダム
[ナショナルクラス 山内英輝]
第12戦 カルロ・ヴァン・ダム
[ナショナルクラス 松下昌揮]



FCJ 第9戦 国本雄資



第10戦 佐藤公哉



シビック インターカップ 前嶋秀司 [西日本 松井隆幸]



※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

[鈴鹿サーキット公式ウェブサイト](http://www.suzukacircuit.jp/)

<http://www.suzukacircuit.jp/>

[フォーミュラ・ニッポン公式ウェブサイト](http://www.f-nippon.co.jp/)

<http://www.f-nippon.co.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

イベント&プロモーションシーン1

話題を集めたレース方式もさることながら、真夏を思わせる日差しのもと、さまざまなイベントやプロモーションが華やかに展開された週末でした



ドナルドも登場 土日に行われた「マクドナルド ピットウォーク」
(協賛:日本マクドナルド株式会社)



BLUE CROSSのコスチュームを着たグリッドキッズ
(協賛:株式会社ナルミヤ・インターナショナル)



オートボックスブースで行われたARTAギャルサイン会



ワンセグでライブ映像が楽しめる実験放送が実施されました



ドライバートークショーにはPIAA NAKAJIMA RACINGの
中嶋悟監督と小暮卓史選手、ロイック・デュバル選手が登場



各チームのキャンペーンガールが一堂に会した
「キャンギャルオンステージ」



豪華賞品が当たる「優勝者当てクイズ」で興味も倍増



各チームのご協力により提供されたサイン入りグッズにより
岩手・宮城内陸地震被災者支援チャリティオークションが実施されました

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

イベント&プロモーションシーン2



ノックダウン方式予選に加えて2レース制の
図解入りチェックシートが無料配布され、レース観戦の楽しさも倍増



各チームのご協力を得て今回も大盛況
「チームサポーターズシート」への監督・選手訪問



第6回ブッチキッズコンテストで選ばれた
「ブッチサーキットクィーン」のお二人
ビットワークや表彰式に大活躍でした



VIPスイートご利用のお客さまを対象に実施された
国際レーシングコースバス走行では
松田次生選手、平手晃平選手、立川祐路選手(写真)がナビゲート役を



往年の名ドライバーたちによる「マスターズ・オブ・フォーミュラ」
優勝した中嶋悟さんから川岸光男 鈴鹿市長へJRP賞10万円が
寄付されました



レース1スタート前に鈴鹿市出身の冨永大輔さんによる
トランペットで国歌が奏でられました



パドックバスをお持ちの方にお楽しみいただいた
第1コーナー手前の「激感エリア」



全レース終了後
マイカーで国際レーシングコースを体験走行いただきました

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

ご協賛各社 ※五十音順・敬称略

【PR・販売ブース等 ご出展各社】



株式会社オートバックスセブン【PR】
 有限会社立花通商【販売】
 有限会社モトヤマエンタープライズ【販売】

【ピットウォークご協賛社】



日本マクドナルド株式会社

【グリッドキッズご協賛社】



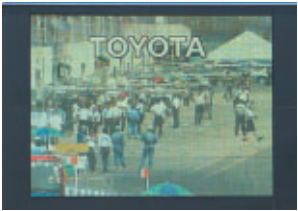
株式会社ナルミヤ・インターナショナル

【ホスピタリティブースご利用各社】



株式会社インギング【ピット上】
 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 東海【ピット上】
 高山自動車短期大学校【ピット上】
 株式会社プリチストン【ピット上・パドック】

【サーキットビジョンご協賛各社】



株式会社オートバックスセブン トヨタ自動車株式会社 株式会社プリチストン 本田技研工業株式会社

【公式プログラムご協賛各社】



A4 カラー64p 13,000部発行

- 株式会社アライヘルメット
- 株式会社アイデア
- 株式会社オートボックスセブン
- 株式会社三推社
- 株式会社スリーボンド
- ダンロップファルケンタイヤ株式会社
- トヨタ自動車株式会社
- 株式会社ナルミヤ・インターナショナル
- 株式会社ニ玄社
- 株式会社NIPPOコーポレーション
- 日本特殊陶業株式会社
- 株式会社ブリヂストン
- 本田技研工業株式会社
- リンクアース株式会社
- 横浜ゴム株式会社

【チームサポーターズシートご協力チーム】



- SG team 5ZIGEN
- AUTOBACS RACING TEAM AGURI
- KONDO RACING
- STONEMARKET・BLAAK CERUMO/INGING
- CERUMO/INGING
- TP Checker IMPUL
- Team LeMans
- DoCoMo DANDELION
- PIAA NAKAJIMA RACING
- PETRONAS TEAM TOM'S
- LAWSON TEAM IMPUL



四日市からお越しのお客さま
「ピットウォークパスのピンバッジはいいですね」



広島からお越しのご夫婦
「市内に泊まり、土日フルに観戦します」



大阪からお越しのご家族
「残念ながら予選日だけの観戦です 目いっぱい楽しめます」



津からお越しのお客さま
「Donaldに会えてうれしかった!」



グランプリスクエアから第1コーナー方面への
歩行者専用通路が完成しました



開催の迫る「コカ・コーラ セロ」鈴鹿8耐オリジナルカラーリングの
自動販売機がスタンド入口に登場 注目を集めていました



週末はきびしい暑さに 数々の新アイテムが登場して
パワーアップした、みんなの冒険プール
「アクア・アドベンチャー」が大盛況



今年は日本・ブラジル交流100周年
マシン展示やドライバー紹介などブラジルにちなんだイベントが
遊園地内で展開されています(7月21日まで)

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733